

プレス加工、プレス金型の老舗、 一貫生産でニーズに対応

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



あらゆる製法で多種多様な製品をプレス加工

業務内容
金型設計から部品製造、
出荷まで一貫生産体制構築

スチール製オフィス家具や建築金物、太陽光発電電架台部品などの金属プレス金型製作と金属プレス加工を行う。金型製作に必要な工作機械などの設備一式と、量産に必要なプレス機を45t〜110tまで計8台を所有し、多種多様な量産品に対応する。

プレス加工を通して蓄積した技術で、金型の設計・製作から単発・順送加工、表面処理加工、梱包・組立・袋詰め作業、出荷・配送までの一貫生産体制を整える。絶えず品質・価格・納期を追求し、顧客から小回りのきく企業として評価を受ける。

強み
顧客の設備や加工方法に
適した金型を提案

金型製作では単発、順送、絞り、シェーピング、曲げなどあらゆる分野の加工に対応できる体制を敷く。単発・順送金型の設計、フライス盤や研削盤などでの材料加工、ワイヤ放電加工機での精密加工から組立までを行っている。

特に顧客が使用する場合、保有する設備や加工方法に適した金型を提案し、安全面とコスト面を両立した金型を製作する。金属プレス加工では多種多様な金属部品に携わり、顧客の要望に柔軟に対応するスタッフをそろえる。

設備増設
最新鋭機を導入し、
リードタイム短縮、短納期化を実現

プレス金型製作の幅広いノウハウを持ち、小物部品だけでなく、1.8mの長尺押し曲げ金型製作の実績もある。プレス加工も従来分野にとどまらず、自動車・自然

エネルギー・医療・福祉・産業ロボットなど、幅広い分野に対応する能力を備える。

またデジタル電動サーボプレスを導入し、これまで困難だった加工や材料にも対応するほか、ワイヤ放電加工機も導入し、金型製作のリードタイムを従来よりも約10%短縮し、短納期化を実現した。今後も生産コスト削減のため作業用ロボットを取り入れ、省力化、人材不足にも対応する。

今後の展望
安全対策を進め、
難加工材や新規分野を開拓

プレス加工業として安全面には特に注意を払い、センサーなどの電氣的な安全対策と手工具などの安全器具の二重の安全対策を敷く。平成21年には無災害記録“3,800日”を達成し、厚生労働省（大阪労働局）から無災害記録では最高位の第5類の表彰を受けた。無災害は今も続いている。顧客ニーズに対応する技術の向上、設備導入を進めるとともに、作業者にとっても作業しやすい環境づくりを目指す。

さらにサーボプレス機の導入によってアルミ、銅、真ちゅうなどの難加工材へ積極的に挑戦するほか、産業用ロボットや医療機器などの新規分野の開拓にも力を入れる。



代表的な
順送金型



最新設備で時代の
ニーズに対応

当社の歴史



大阪府門真市に金属プレス加工業として昭和35年に創業し、昭和42年株式会社として設立、平成29年に会社設立50周年を迎えます。創業以来蓄積したプレス加工の技術と知識を進化させ、今後も対応力と提案力を磨き、常に時代のニーズに対応できる一貫生産体制で、「Q（品質）・C（価格）・D（納期）」を追求します。

代表取締役 **林 寛さん**

<http://yayoi.hp.gogo.jp/>

主な事業内容

金属プレス加工
プレス金型製作

主な取引先(納入先)

鋼製家具メーカー、
太陽光発電メーカー、
建築金物メーカー

●住所 〒571-0042
門真市 深田町23-3
●TEL 06-6908-5003
●FAX 06-6909-6404
●創業 昭和35年3月
●設立 昭和42年8月
●資本金 1,810万円
●従業員 15名